

オープンハウス2008報告

Takada Laboratory

D2 Tomoshige KAN
2008/6/5

参加人数

- 事前予約数

オープンハウス	151
招待講演	175
懇親会	40

- 実際の参加者数(当日登録8人)

オープンハウス	119
招待講演	147
懇親会	33
全参加人数	155

参加者内訳

松下電器	13
東芝	8
NTTドコモ	7
シャープ	7
NEC	8
京セラ	6
ソニー	6
日本無線	6
日立製作所	6
KDDI	4
アンリツ	3
三菱電機	3
横河電機株式会社	3
構造計画研究所	3
日立国際電機	3
サムスン	2
光電製作所	2
大日本印刷株式会社	2
東京エレクトロン株式会社	2

東京工業大学	4
東京電機大学	3
慶應大学	2
千葉工業大学	2
埼玉大学	1
東京理科大学	1
芝浦工業大学	1
上智大学	1
大阪大学	1
茨城大学	1
筑波大学	1
電気通信大学	1
広島国際大学	1

アンケート結果

1. オープンハウス

質問1. 全体的な感想をお答え下さい(1~3のいずれかに○).

- | | |
|-----------------|----|
| 1. 非常にためになった | 31 |
| 2. 少しはためになった | 10 |
| 3. あまりためにならなかった | 0 |

質問2. 特に興味深かった研究室(具体的にあれば展示内容)をお答え下さい(いくつでも).

- | | |
|-------------|----|
| 1. 荒木・阪口研究室 | 25 |
| 2. 鈴木・府川研究室 | 28 |
| 3. 安藤・広川研究室 | 24 |
| 4. 高田研究室 | 13 |

質問3. その他, 何かご意見がございましたらご記入下さい (社会人博士, ポスドク, 共同研究などのご希望もどうぞ)

荒木・阪口研究室

- ・MIMOダイレクトサンプリングミキサ(7)
- ・MIMOフェージングシミュレータ(4)
- ・MIMOメッシュネットワーク
- ・LTE-MIMO
- ・BSC-MIMO
- ・MIMOによるセルエッジでの伝送改善
- ・分散MIMO
- ・RFリコンフィギャラブル
- ・デジタルRF

鈴木・府川研究室

- ガウスマルチキャリア (9)
- ミリ波伝送位相雑音補償 (9)
- Blind MIMO (2)
- MLD用線形プリコーディング (2)
- PAPR抑圧 (2)
- BS Corporative TX
- MBER

安藤・広川研究室

- ミリ波(4)
- ミリ波アンテナ(4)
- ミリ波プロジェクト(2)
- ミリ波モデルネット
- PDD
- 同一周波数でのup-down linkの構成
- 25GHz帯小電力無線
- 実機を使ったデモ
- 直交性に優れたスロットアンテナ

高田研究室

- コグニティブ無線(3)
- スペクトラムセンシング(コグニティブ)(2)
- ISDB-T受信スペクトラムサーチ
- レイトレース(2)
- レイトレーシングへのフレネルゾーン散乱導入
- レイトレースの解析誤差対策

その他の意見(オープンハウス)

- Adaptive MIMO (RF-Digital協調) の論文・版票資料があったら教えてほしい,
- 802.11nや802.16eに基づくモデルでスループットを計算するオープンソースがあったら教えてほしい
- メタマテリアルの研究アクティビティ(左手系アンテナ, EBG等)があったら, 話を聞きたい
- 阪口先生の准教授就任おめでとうございます
- 見学時間が短すぎて消化不良だった
- 招待講演は他の場所でも聞けるので不要. もっと見学時間を増やして欲しかった
- 研究は素晴らしいが見せ方が貧弱すぎる, ニーズを先回りして把握していない. このように気が利かないと研究者として大成しませんよ

2. 招待講演,

質問1. 全体的な感想をお答え下さい(1~3のいずれかに○).

- | | |
|-----------------|----|
| 1. 非常にためになった | 42 |
| 2. 少しはためになった | 8 |
| 3. あまりためにならなかった | 2 |

質問2. 特に興味深かったご講演をお答え下さい(いくつでも).

- | | |
|--|----|
| 1. NTTドコモ 吉野仁氏 | 25 |
| 2. サムスン電子 Senior Vice President Dr.Ki-Ho Kim | 25 |
| 3. KDDI研究所 野本真一氏 | 35 |
| 4. 慶応義塾大学 中川正雄教授 | 20 |

質問3. その他, 何かご意見がございましたらご記入下さい

- ・質問件数が少なすぎる, もう少し時間をとって欲しかった

イベントについて

質問1. 本イベントをどこでお知りになりましたか(1~3のいずれかに○).
差し支えなければ具体的にご記入下さい.

- | | |
|-----------|----|
| 1 東工大スタッフ | 14 |
| 2 貴組織内 | 17 |
| 3 その他 | 21 |

質問2. 今後、このようなイベントの情報を事務局よりお知らせしてもよろしいでしょうか.

- | | |
|-------|----|
| 1 はい | 44 |
| 2 いいえ | 5 |

来年への反省点

- 会場は百年記念館はあまり適していないと思われる
(今回はフロアが分かれたり)
- タイムスケジュールの見直し
全体での研究室を回る時間は短かったと思われる
フリー見学を研究室紹介の前に入れるのはよくなかった
- 広報についての見直し
- 懇親会への参加者をもう少し増やしたい
(唯一の収入源のため)
- 今回初めて行った懇親会での抽選会は好評だった？

タイムスケジュール案

- 2006年オープンハウス(2006年4月14日開催)
第1回ミーティング:2005年12月8日
- 2007年オープンハウス(2007年4月6日開催)
第1回ミーティング:2007年3月2日
- 2008年オープンハウス(2008年4月10日開催)
第1回ミーティング:2008年2月13日
- 前期終りから後期初めくらいにはリーダー決定.
- 年末までにはテーマを決定(各時案を考えておく)
- 1月中にテーマ, 日時, 会場を決定し, 招待者を確定(役割分担等も決定)
- 1月末~2月初旬には招待者へ依頼
- 3月初旬にはアナウンスのメールを出せるようにする

一応2009年4月16日(木)デジタル多目的ホールは予約済み

Thank you for your attention